



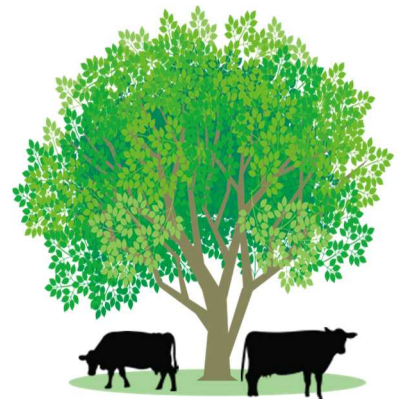
## 暑熱対策をしましょう！

暑さは家畜にとって大きなストレスとなり、増体率、産卵率、受胎率等の低下を引き起こすだけでなく、熱中症により死亡することがあります。

早めの対策で、暑熱による損耗を防止しましょう。

### 屋外での対策（牛）

- ① 新鮮な水を十分飲めるようにする
- ② 直射日光を遮るひさしなどを設ける



### 畜舎内での対策（牛・豚・鶏）

- ① 新鮮な水を十分飲めるようにする
- ② 密飼いを避ける
- ③ 飼料は朝夕の涼しい時間帯に給与する
- ④ ビタミン、鉍塩などのミネラルを補給する
- ⑤ 遮光ネットなどにより直射日光を遮断する
- ⑥ 畜舎内外に散水し、屋根に石灰乳を塗布する
- ⑦ 換気扇、扇風機等を使用し、換気、通風を行う



### 熱中症の症状

元気消失、食欲不振、体温上昇、呼吸促迫、開口呼吸、目や陰部等の粘膜の充血、脱水症状など。これらの症状がみられたら、涼しい日陰に移動させ、**十分に水を飲ませましょう。**



**毎日の健康観察を丁寧に行い、異常が確認された場合には  
すぐにご連絡ください。**

つがる家畜保健衛生所  
(土日休日緊急用携帯)

**0 1 7 3 - 4 2 - 2 2 7 6  
0 9 0 - 8 7 8 8 - 7 4 5 9)**